

◆NEW

フォーブスのウェブサイト forbes.com の記事「The Happiest Jobs In America」が面白い。ここでは、「キャリアブリス」（

[CareerBliss](https://forbes.com/career-bliss)

）という会社が行った「この会社で働けて幸せ」というアンケート調査を取り上げ、その内容（上位50社リスト）を紹介している。

「キャリアブリス」では、ワークライフ・バランス、職場での人間関係、労働環境、人的資源（人手って事のように）、成長の可能性、企業風土、会社の評判、給与、日常の業務、及び日常ベースでの労働管理といった要素を、従業員自身に5段階で評価してもらい、その数値から「幸福度指数」（Bliss Rating）を算出した。



foebes.comより

なんとトップになったのは、ヒルトンホテル・チェーン。幸福度指数は4.360で、平均給与は5万7970ドル。ワークライフ・バランスが3.8で、成長の可能性が3.6となっている。

ちなみに、公的機関も勤務先としてランキングされていて、空軍が7位、海軍が20位、海兵隊が25位、陸軍が34位と、軍隊が全部入っているところはいかにアメリカらしい。国防総省が13位だ。



そんななか気になるのは、やはりアップルなどのハイテク企業。なんと、時価総額で世界最大となったアップルは、15位（4.167）とトップ10に入っていないのだ。平均給与は5万9559ドルで、成長の可能性は3.8といずれも評価は低いうえ、とくにジョブセキュリティが3.4と低いのはハイテク企業らしくない。意外なのは、グーグル、フェイスブック、ツイッターもランク圏外で50 位にはいない。

続いて気になるのは、」メディア企業だが、50位以内には新聞社はない。メディア企業では、4大ネットワークのひとつCBSが22位（4.155）で最上位にランクインしている。ワーナー・ブラザーズは30位（4.147）。ディズニーは41位（4.126）となっている。